

そうだ、田宿川行こう！

時々あるんです。旅行や出張の時に思い出すんです。「そういえば、近くに川の日ワークショップで発表していたあの川が流れているんだよな」と。でも詳しい場所がわからないし、せめて〇〇川の△△市付近ぐらいわかれば行けるのに。そう思ったこともあります。あの分厚い資料をいつも持ち歩くわけにもいかないし……。そこで今年はホームページのエントリーリストを模様替えしてみました。申込書に書かれている全情報を掲載できればいいのですが、アナログ情報の入力が追いつかない状況なので現状では最低限の情報のみを載せています。当日までのお楽しみとして少しずつ充実させていきたいと思いますが、まだ時間がかかりそうです。お許し下さい。

さて今日、富士宮にお墓参りに行くことになりました。「そういえば富士市で今回エントリーしていたところがあったな。せっかくだから寄ってみよう。」と探すとそこは富士市の田宿川。地図で住所を調べ、カーナビに行き先を設定。はっきりしない梅雨空を見上げながら一路富士市へ車を走らせたのです。

うらやましいぞ！でも・・・

「この先左方向です。」カーナビに従って左折。右手には今回発表して頂ける今泉小学校が。そのまま走ると橋が見えて来ました。車をとめて川をのぞき込む。湧水を水源にしているだけあって透明度が高く、水草がゆらゆらとゆれています。（あとで聞いた話によればこの場所では雑排水が入っていて流域では汚い方なのだそうですが）こんなきれいな川で遊んだり、自然観察を出来ることもたちはほんと、うらやましいですね。川沿いの町内会が主催するお祭りではたらいにのって川下りをしたり野菜を冷やして食べたりするそうです。これはワークショップのときにお話が聞けるのが楽しみです。ひがみかもしれませんが（いや、間違いなくひがみ）、きれいな川があるということを手放しで喜べないことに気づきました。あまりに透明度が高くて川底に沈むゴミが丸見えなのです。残念ながら今日も見えてしまいました。でも川を愛する人達が、子供達がいる限りゴミ一つない田宿川が見られるのも時間の問題なんでしょうね。



川のある生活



そんな田宿川を上流へあがっていくと洗い場を発見。湧き水がこんこんと出ている。しばらくすると近所のおばさんがバケツにシーツを入れて出てきました。ちゃんと長靴を履いてます。「すみません」と声をかけるとおばさんは洗濯をしながらいろいろ話を聞かせてくれました。「水、冷たくないよ。みんなそう言うけどね。夏は冷たくて冬は暖かい。」「今日は休日で製紙工場が休みだから湧き水の量が多いね。（平日は製紙工場が大量の地下水をくみ上げるため）」「子供達？よく来るよ。ハヤもすんでるものでね。」「わたしら洗濯機なんてない時代からだからね、今でもここで洗っているんだよ。」「戦前はとにも洗場があったね。戦後は水がなくなったこともあったよ。川がおか（※陸地という意味だと思う）みたいに草が生えていた頃もあった。なんでかね、最近の水が多いよ。」などなど。食べ物はあまり洗っていないようですが、洗濯場としての役割はまだ現役みたいでした。お話をきいたおばさんの前にも洗っている人を見つけました。

やきそばから広がるまちづくり

田宿川をあとに富士宮市へ。ちょうどお昼に近かったし、名物のやきそば（どうも表記はひらがならしい）を食べようかと。ここ数年、富士宮はやきそばでまちおこしをしていること



は知っていましたが、さてどのお店に行ったらいいものやら。お好み焼き屋、中華料理屋、喫茶店、居酒屋に至るまであちこちに「富士宮やきそば」と書かれたオレンジのぼりがたっています。しばらくお店を探しているとやきそばマップを店先に出しているお店がありました。「宮っ」と入口に書かれたこの店舗はやきそば屋さんではなく、観光案内所みたいなのところでした。中に入ってスタッフの方にどこがおすすめか聞いたのですが、その女性「あの、先輩ですよ」ですと。世間は狭いもの、私の大学の後輩だったのです。



聞けばここはNPO法人まちづくりトップランナーふじのみや本舗が運営するまちづくりサロン「宮っ」という事務所。休日の今日もボランティアスタッフがあつまり、やきそばマップをもらいに来る人達に対応していました。やきそば学会(!)の事務局もつとめるこのNPOは、やきそばを単なるまちおこしではなく、業界に関係ない一般市民がまちづくりに参画するきっかけになればと活動しているとのこと。小学生の参加したビオトープづくりやボランティアガイド、商店街のおかみさんの会、商店街のIT研究会、神田川整備計画ワークショップ(気になる)など活動が広がっているそうです。なによりもわたしがうれしかったのは自分の後輩が仕事そっちのけ(本人は半々と言っていた)でNPO活動に従事していたことです。。

NPOの詳しい活動はホームページをご覧ください。もちろんこれもボランティアスタッフが運営しています。すごい数のヒットがあるらしいです。うらやましい。

<http://www5.ocn.ne.jp/~saromiya/index.html>

思い出の神田川



富士宮で有名なところといえば浅間神社。この神社に湧き出る富士山の湧水が池となり、これが神田川の水源となっています。神田川は私が小さい頃からお墓参りに来ると必ず父と釣りに来ていた場所。入漁証買ってイクラを餌にしてニジマスを釣ったものです。食いが悪いと神社に行ってミミズ掘って餌にしたっけ。久しぶりに行った神田川は改修されて昔とちょっと変わっていましたが、相変わらず澄んだ水が流れ、釣り人が竿を出していました。もう父とは一緒に釣りは出来ませんが、変わ

ることのない川の姿に一安心した父の日でした。
